

## 第2回持続可能な社会セミナー 報告

作成：鈴木秀顕

### 【開催概要】

イベント名：第2回持続可能な社会セミナー

日時：2018年12月15日16時30分から18時30分

場所：秋田：秋田市役所内秋田市中央市民サービスセンター 洋室4

東京：HAPON 新宿（東京都新宿区西新宿7-4-4 武蔵ビル5F）

申し込み：不要（当日、会場までお越しください。）

参加費：無料

協力団体：もったいない学会 LimitedEarth 研究会、秋田地球熱利用事業ネットワーク、秋田産業サポータークラブ、市民メディア連合会

### 【報告】

上記概要のセミナーを開催した。

参加者は、東京：4名、秋田：6名、ネットワーク上（Zoom上）：1名 で、参加者の内訳は、東京は、主に市民メディア連合会のメンバー、秋田は、主に秋田地球熱利用事業ネットワークのメンバー（学生部会で3名）、ネットワーク上は、主にもったいない学会のメンバー。

セミナーでは、開始後30分ほど、趣旨説明、及び鈴木からの現状分析報告。その後、ディスカッションを行う。

ディスカッションの状況として、スピーカーの設定が不十分であったため、はじめの30分ほどはなかなか盛り上がりなかったものの、その後に持続可能な社会の要素に関する議論をする。はじめに、学生部会メンバーに、どうして秋田を離れるかの話を聞く。そこでは、交通の便や遊びの場の重要性が上がる。しかし、東京のメンバーからは、北海道の事例をもとに、それらの課題を克服して地域活性化が行われている話が出る。また、秋田のメンバーからは、秋田での遊び場に関する情報提供がされ、そこでは若者がそのような遊び場があることを知らないことに気付かされたようである。

### 【まとめ】

今回のディスカッションでは、若年層と壮年層の情報の格差による行動の差異が生じていることが、地方が疲弊している要因の一つとして考えられることが見えてきた。そのため、まず、地域情報を地域内に流通させるべく、市民メディアの形で秋田の学生が動き出すことになった。また、今後も、若年層と壮年層の情報交流、及び地域間の除法交流を継続していくことになった。

### 【費用】

会場費：秋田 無料

東京 5000円（市民メディア連合会が負担）

### 【次回開催予定】

2019年2月2日（土）15時～2時間程度。他地域候補として、岩手、宮城、栃木があがる。

以上